

# 2020 台日科学技術フォーラム デジタル革新と次世代医療

## Taiwan-Japan Science and Technology Forum

主催：台湾日本関係協会科学技術交流委員会 指導：經濟部技術処 執行：財団法人中華經濟研究院

台湾日本関係協会科学技術交流委員会は 2003 年より毎年「台日科学技術フォーラム」を開催しており、台日がともに関心のあるテーマを選定し、台日の産官学研のエキスパートを招聘してきました。それによりコンセンサスを形成し、将来性のある科学技術発展構想を打ち立て、同時に台日の科学技術交流レベルの向上及び実質的な交流成果の普及という目的を達成し、今では台日科学技術のハイレベル交流、対話の正式なプラットフォームとなっています。

台湾は先進国の足跡をたどり、次第に超高齢化社会に突入しています。スマートテクノロジーとビッグデータを組み合わせた将来を見据えた治療方法を発展させ、日々拡大し続ける多様な医療的ケアのニーズに対応するため、超高齢社会から超スマート社会への転換を促進する戦略的方向性を共同で探求することが重要な課題となっています。これに対して、日本産学研界の方々には過去 10 年間にノーベル医学・生理学賞を 4 回受賞しており、これらの受賞歴により、日本における次世代医療の普及と応用が進んでいます。また、日本は 2007 年から超高齢社会に突入し、医療分野におけるスマートテクノロジーの普及と応用の経験も非常に豊富で、超高齢社会の進展に伴う急激な社会コストの増加等の問題に立ち向かっています。例えば、日本政府は 2017 年から「データヘルス改革推進計画」に取り組んでいます。その内容は、情報通信技術を通じて医療ビッグデータを統合し、個別化されたヘルスマネジメントサービスを提供し、保健医療データプラットフォームの発展を構築しています。また、内閣府の「統合イノベーション戦略推進会議」が策定した「AI 戦略 2019」では、「健康・医療・介護分野」を AI 技術の社会実装に取り組む重点分野と位置付けています。このことから分かるように、日本の次世代医療、スマート医療、医療デジタル変革及び法規制の整備における取り組みは、台湾にとって参考及び交流連携に値するところが多くあります。

この度、「2020 台日科学技術フォーラム」は、「デジタル革新と次世代医療」をテーマに、AI、IoT、ロボット、5G 技術等のスマートテクノロジーに焦点をあて、領域を越えた応用と革新を目的として開催いたします。また、各国での新型コロナウイルス治療薬・ワクチンが急ピッチで研究開発が迫られる現状にこたえるべく、医療データの利活用、遠隔医療と 5G の応用、次世代医療と新型コロナウイルス、スマートホスピタルと IoT の発展、スマート医療ソリューションの新動向等に基づいた議題につき、日本の科学技術イノベーション政策の立案と実践推進者を招き、医療分野での革新的な技術の開発と応用に関する台湾と日本のコンセンサスを取得できるよう期待し、両国が「デジタルトランスフォーメーション」における協力の可能性を探り、より良いパートナー関係を築き上げていきます。

すべてのプログラムが**無料**ですので、各界のエキスパートの皆様は奮ってお申し込み、ご参加ください。

- 主催機関：台湾日本関係協会科学技術交流委員会
- 指導機関：經濟部技術処
- 執行機関：財団法人中華經濟研究院
- 開催日時：**日本時間** 2020 年 9 月 28 日（月）10:00-17:40、9 月 29 日（火）10:00-13:30  
※9 月 28、29 日ともに 9:30 から受付(入室)開始
- 開催会場：**1.リアル会場**（財団法人中華經濟研究院 蔣碩傑国際会議庁、台北市大安区長興街 75 号【[地図](#)】）  
**2.オンラインのライブ配信**
- 受付対象：関連分野の産官学研各界（優先受付） ※主催機関は参加可否の最終審査権を有します
- 使用言語：中国語・日本語（全プログラムで中国語・日本語の同時通訳がございます。「名刺」と引き換えに、ヘッドホンをお貸しいたします）
- 登録締切：本日から 9 月 23 日（水）18:00 まで受付終了（会場定員 200 名、オンライン定員 300 名）
- 申込方法：**事前登録はこちら（実名制）**
- イベント URL：<https://reurl.cc/QW3Zj9>
- お問合せ：中華經濟研究院日本センター 02-2735-6006#5262 程、莊；#5261 謝 e-mail: [tnstinfo@cier.edu.tw](mailto:tnstinfo@cier.edu.tw)
- 注意事項：1.「**事前登録**」ボタンから申し込み（無料）をし、登録手続きを完了してください。  
2.お申し込みが完了した方には、**9 月 24 日(木)に e-mail にて「事前通知か入室通知(視聴 URL 含む)」**をお送りしますので、メールボックスをご確認ください。通知メールが届かなかった場合、お問合せください。  
3.入場は**実名制**となりますので、身分確認の為、**パスポート**をお持ちください。その上、検温と座席の間引き（なるべく固定席化）などの規定を守り、室内 1.5m のソーシャルディスタンスを確保できない場合、マスクの着用をお願いいたします。  
4.不可抗力による要因により、主催機関は予告なく、プログラム及び講師を変更する権利を有します。



# 2020 台日科学技術フォーラム ーデジタル革新と次世代医療ー 《プログラム》

一日目：9/28 (月)

日本時間 Time	テーマ Subject	スピーカー Speaker
09:30-10:00	リアル会場受付／オンライン入室開始	
10:00-10:10	【主催機関挨拶】	
	何美玥 (Ho, Mei-Yueh) 主任委員 台湾日本関係協会科学技術交流委員会	
	【貴賓挨拶】	
	星野光明 (Hoshino, Mitsuaki) 首席副代表 公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所	
	《記念写真》	
10:10-11:05	【基調講演 1】	
	座長：林徳生 (Lin, Der-Sheng) 処長代理 經濟部技術処	
10:15-10:55	東北メディカル・メガバンク計画の挑戦	山本雅之 (Yamamoto, Masayuki) 機構長 東北大学東北メディカル・メガバンク機構
10:55-11:05	質疑応答	
11:05-11:25	休憩	
11:25-13:05	【テーマ 1】遠隔医療と 5G の応用	
	座長：蔡志宏 (Tsai, Zse-Hong) 執行秘書 行政院科技会報オフィス	
11:30-12:10	5G が切り開く医療の未来～ 遠隔診療の実務応用の紹介	井琪 (Ching, Chee) 総経理 遠伝電信株式会社
12:10-12:50	5G の概要と様々なパートナーさまとの協創 ～医療分野への展開も見据えた 5G とその課題～	大西智之 (Onishi, Tomoyuki) アライアンス推進担当 主査 株式会社 NTT ドコモ法人ビジネス戦略部
12:50-13:05	質疑応答	
13:05-14:25	昼休み	
14:25-15:20	【基調講演 2】	
	座長：張文昌 (Chang, Wen-Chang) 理事長 台北医学大学	
14:30-15:10	診療情報のビッグデータ化と活用	永井良三 (Nagai, Ryoza) 学長 自治医科大学
15:10-15:20	質疑応答	
15:20-15:40	休憩	
15:40-17:20	【テーマ 2】次世代医療と新型コロナウイルス	
	座長：陳秀熙 (Chen, Hsiu-Hsi) 特別招聘教授 国立台湾大学疫学・予防医学研究所	
15:45-16:25	台湾における新型コロナウイルス ワクチン開発の新動向	劉士任 (Liu, Shih-Jen) 最高経営責任者 財団法人国家衛生研究院生物製剤所
16:25-17:05	カイコ昆虫工場を用いた新型コロナウイルス 感染症向けワクチンの開発について	日下部宜宏 (Kusakabe, Takahiro) 教授 九州大学大学院農学研究院 昆虫ゲノム科学分野
17:05-17:20	質疑応答	
17:20-17:40	【グローバルスマート医療趨勢の共有】	
	座長：何美玥 (Ho, Mei-Yueh) 主任委員 台湾日本関係協会科学技術交流委員会	
	クラウドの趨勢 スマート医療ニューアングル	何盧穎 (Ho, Lu-Ying) Head of Business Development 台湾アマゾンウェブサービス (AWS) 公共部門

## 二日目：9/29（火）

日本時間 Time	テーマ Subject	スピーカー Speaker
09:30-10:00	リアル会場受付／オンライン入室開始	
<b>【テーマ3】スマートホスピタルとIoTの発展</b>		
10:00-11:35	座長：呉漢章（Wu, Han-Chang） 総経理 Asus Cloud／Asus Life 株式会社	
10:05-10:45	スマートホスピタル4.0の発展戦略： 台中榮民総医院の経験共有	許惠恒（Wayne Huey-Herng Sheu） 院長 台中榮民総医院
10:45-11:25	ポストコロナの時代 私達は何を考え、どう生きるべきか	北原茂実（Kitahara, Shigemi） 理事長 医療法人社団 KNI
11:25-11:35	質疑応答	
11:35-11:55	休憩	
<b>【テーマ4】スマート医療ソリューションの新動向</b>		
11:55-13:30	座長：張智威（Edward Y. Chang） 総経理 HTC 健康医療事業部 DeepQ	
12:00-12:40	ゲノムビッグデータを利用した 将来の精密医療の発展戦略	陳淑貞（Chen, Shu-Jen） 最高技術責任者/共同創業者 ACT Genomics 株式会社
12:40-13:20	感染症パンデミックにおけるAIによる 既存薬再開発手法とインテリジェンス基盤 について	守本正宏（Morimoto, Masahiro） 代表取締役社長 株式会社 FRONTEO
13:20-13:30	質疑応答	

☆ 主催機関はプログラム及び講師変更の権利を有する。